

## 静岡県漁業協同組合連合会

1041 静岡市追手町 9-18  
15.5.9 ☎ 054-254-6011  
編集・発行 = 指導部漁政課

### 1. 平成15年度水産事業概要説明会開催

県農業水産部水産総室では、去る4月24日県男女共同参画センターあざれあにおいて県内の漁協、加工組合、水産関係団体などから約100名が出席し、平成15年度水産事業概要説明会を開催しました。

竹内水産総室長が主催者の挨拶を述べるとともに、県での水産関係予算の概要を説明しました。この後、主要水産事業に関して各室長、場長及び所長より夫々説明がありました。

平成15年度の新規事業としては、高度技術化による生産性の向上を図ることを目的とする駿河湾深層水の水産利用施設整備事業、「カツオズーっと日本一大作戦」を掲げて遠洋カツオ漁業の活性化を図るために、カツオの漁獲流通履歴システムの構築を行うことを目的とした水産物漁獲流通情報開示促進事業が夫々実施されます。

この他今年度は、県の遠洋漁業調査指導練習船「富士丸」(311トン)の調査研究機器拡充、竿釣船の餌イワシ代替餌料の開発研究、近赤外分光法によるアジ加工品の品質評価手法の検討を行って脂肪測定技術の普及を実施していきます。

### 2. 平成14年の県内漁業・養殖業総生産量188,867トン

関東農政局静岡統計情報事務所が発表した平成14年の静岡県漁業・養殖業生産統計によると、漁業・養殖業の総生産量は188,867トンと前年に比べて3%減少しました。

総生産量のうち海面漁業は178,435トンで前年より6,065トン減少し、遠洋漁業が遠洋かつお・まぐろ巻網でカツオが、遠洋かつお一本釣でピンナガ等が増加して79,929トン。沖合漁業があじ・さば棒受網でサバ類が、大中型一艘巻網でマイワシ等が減少したことで74,968トンでした。沿岸漁業では大型定置網でカタクチイワシ及びマアジが増加したものの船曳網でサクラエビ、シラスの減少にともない123,538トンでした。

内水面漁業では漁獲量の96%を占めるアユの漁獲量が前年に比べ大幅に増加したことにともない529トンでした。

養殖漁業は、海面養殖業が魚価の低迷により規模縮小、休廃業などにより昨年を下回る4,672トン。内水面養殖業がウナギ、アユが減少したもののマス類養殖が増加したことにより5,231トンとなりました。

### 3. 平成14年度「水産白書」を公表

水産庁では水産政策審議会を開き、平成14年度の水産白書について最終審議を行い、4月22日の閣議後14年度の「水産の動向に関する年次報告書」<水産白書>を公表しました。

この白書は、水産基本法に基づき毎年政府が国会に対し「水産の動向」、「講じた水産施

策」、「講じようとする水産施策」を報告するもので、水産業の実態、施策の必要性についてより国民に広く理解を深めるため毎年作成され、名称が水産白書に変わった前年度に引続き、簡潔で平易な記述に心掛け、写真、図表、コラム、具体事例を取り上げ分かりやすい内容となっています。

巻頭の「水産の動向」では、水産の1年の動きを紹介する「トピックス」が掲載され、第1章では、国民が最も関心を強く持っている「水産物の安全・安心を求めて」と題して、施策を詳しく説明した特集が掲載されています。

また、第2章では「平成13年度以降のわが国水産の動向」、最後の「むすび」では、安全性の確保のための努力と消費者への積極的な情報提供の必要性を強調しています。

### 4. 平成14年度遊漁採捕量29,300トン 沿岸漁業漁獲量の2%

農林水産省統計情報部は4月25日、「14年遊漁採捕量調査結果の概要」を発表しました。

それによると、14年度(1~12月)に海面遊漁船を利用して船釣りを行った遊漁者数は、延べ449万人(9年579万人)で前回調査に比べ23%減少し、不況で遊漁船業者の減少、釣客の減少が要因と考えられます。遊漁採捕量は29,300トン(9年29,500トン)で1%減となり、この採捕量は14年の沿岸漁業漁獲量(概数)の2%に相当します。

採捕量を大海区別にみると、遊漁者数の多い太平洋中区が13,600トンで最も多く、次いで日本海西区で2,880トン、瀬戸内海区が2,340トンでした。全国に占める割合は、太平洋中区が47%、日本海西区が10%、瀬戸内海区が8%で、上位三海区で全国の65%を占めています。

遊漁者の船釣による採捕量の魚種別構成は、マアジが5,070トンで最も多く全体の17%、次いでイサキ・ブリ類がともに2,230トンで8%、マダイが1,840トンで6%、スルメイカが1,570トンで5%になり上位5魚種で全魚種の44%を占める結果となりました。

### 5. 諸会議・日程(5月13日(火)~5月26日(月))

- 既報分省略 -

5月13日(火) 県漁協の共済推進本部 = 伊東・賀茂地区推進協議会 (下田市漁協)

5月14日(水) 県漁婦連 = 理事会 (県水産会館)

〃 県漁船保険組合 = 監事会 ( 〃 )

5月15日(木) 県漁業信用基金協会 = 監事会 ( 〃 )

5月16日(金) 〃 = 理事会 ( 〃 )

〃 県ふぐ漁組合連合会 = 監査会・役員会 ( 〃 )

5月19日(月) 県漁協の共済推進本部 = 沼津地区推進協議会 (内浦漁協)

5月20日(火) 県漁業振興基金 = 理事会・評議員会 (県水産会館)

〃 県漁業共済組合 = 監事会 (共済組合事務所)

5月22日(木) 県漁協の共済推進本部 = 第8回通常総会 (県水産会館)

〃 県漁船海難救済基金協会 = 理事会・評議員会 ( 〃 )